

南小国  
広報

きよら

Public Relations Magazine of Minamioguni Town

2026

08

August



表紙

## 夏の始まり！立岩水源で沢登り

町内の小学4年生が参加した里山自然体験。夏の陽射しが降り注ぐ中、立岩水源で沢登りに挑戦しました。ロープをたどって一歩ずつ前進！ひんやりとした水の冷たさに夏の訪れを感じていました。



# 令和8年度 南小国町職員採用

Minamioguni Town Recruit



## 令和8年度 南小国町職員採用試験（第2回）案内

| 区 分   | 職 種                       | 採用予定<br>人数 | 受験資格                                                               | 試験日・会場                                   |
|-------|---------------------------|------------|--------------------------------------------------------------------|------------------------------------------|
| 高卒程度  | 一般事務                      | 2 人        | 平成8年4月2日から<br>平成21年4月1日までに<br>生まれた者                                | 第1次試験 令和8年9月20日(日)<br>熊本県立阿蘇中央高等学校(阿蘇校舎) |
|       | 一般事務<br>(精神・身体<br>障がい者対象) | 1 人        |                                                                    |                                          |
| 資格免許職 | 保育士                       | 2 人        | 平成8年4月2日以降に<br>生まれた者で、保育士の<br>資格を有する者<br>(令和9年3月までに取得<br>見込みの者を含む) | 第2次試験 11月上旬頃予定                           |

■ 受付時間 午前8時30分から午後5時15分(持参の場合、土曜日、日曜日、祝日を除く)

■ お問い合わせ先 総務課総務係 電話 0967-42-1112



# 南小国町職員インタビュー

— Staff Interview —



まちづくり課  
企画商工観光係  
(入庁4年目)  
熊本市出身

## 01 仕事の面白さとやりがい、難しさはどんなところに感じますか？

高校卒業後すぐに入庁したため、アルバイト経験もなく、働くこと自体が新鮮でした。真っ白な状態からスタートしたため、何かを覚え、身に着けて、業務を達成した時はすごく達成感を覚えます。初めての仕事、知らない土地、初めての一人暮らしで不安でしたが、町を知ることからスタートし、周囲の支えで生活できています。

## 02 南小国町での暮らしと職場の雰囲気は？

水と緑に囲まれ、静かでゆったり暮らすには良い場所です。一方で、地域の人々の活気、町を盛り上げようとするパワーを感じます。職場の雰囲気もとても良く、オープンな印象です。同僚や先輩、上司が明るく話しかけてくれ、相談事にもすぐに乗ってくれる優しい環境です。

## 03 今まで経験した「役場っぽくない」仕事は？

イベントへの出店や野焼きのお手伝い。

## 01 なぜ働く場として南小国町を選びましたか？

保育園での栄養士としての経験から、家庭の食の課題に行政として関わりたいと考えました。小さな町だからこそ町民の皆さんと深く関わることができていると感じています。南小国町は、都会に比べて時間がゆっくり流れ、豊かな時間の使い方ができることが魅力です。

## 02 面白さややりがいは何ですか？ 逆に、難しさはどんなところに感じますか？

食に関する講話や調理実習を通じて、町民の皆さんと「健康」や「美味しい」を共有できることにやりがいを感じています。多様な食の考え方を知ること、新たな発見があります。特に、町民向けの調理実習や外国人向けの食の交流企画など、幅広い人々と交流できる点は南小国町ならではの魅力を感じています。

## 03 仕事とプライベートの両立は？

子育て中でも、先輩などに相談に乗ってもらえたり、急な休みにも柔軟に対応してもらえます。趣味は、子どもが寝た後に夫とコーヒーを飲みながら、DIYや洋服作りを楽しむことです。休日は昔からの仲間とダンスをしたり、まとまった休みには家族旅行に出かけたりしています。



町民課  
保健衛生係  
(入庁9年目)  
熊本市出身

採用に関する  
詳細はこちら







## 私たちがタ方の声です！



▲写真左から、山本 陽太さん、河津 陸さん、安藤 花琉さん  
上島 唯禾さん、武田 咲里さん

タ方に子どもたちの元気な声が流れています。  
今回の放送を担当したのは、中原小学校 6 年生  
の 5 名です。

感想では、難しかったけど楽しい録音だったと  
話してくれました。また、夏休み中には、宿題を  
早めに終わらせること、帰りの時間を守ることな  
ど、6 年生らしいしっかりした目標を聞くことが  
できました。



## 阿蘇郡市民体育祭

6 月 28 日・7 月 12 日に第 80 回阿蘇郡市民体育  
祭が開催され、本町の選手・監督合わせて約 50 名  
が各会場で熱戦を繰り広げました。

主な結果は次のとおりです。

## ●軟式野球

準優勝

## ●ソフトボール

三位

## ●陸上

男子 50 ～ 59 歳

円盤投げ 優勝

城戸敬則氏

## ●弓道

団体

個人優勝

個人準優勝

## ●柔道

団体

個人準優勝

個人三位

準優勝

橋本和香美氏

河津正純氏

準優勝

穴井晃斗氏

佐藤恭平氏



▲準優勝した軟式野球チームメンバー

夏の風物詩  
市原祇園社獅子舞

赤馬場の市原祇園社で例祭が行われ、夏の無病息  
災を祈る獅子舞が奉納されました。江戸時代から続  
いているとされている町指定無形民俗文化財で、毎  
年 7 月 23 日に本祭、前日の 22 日に「夜渡」と呼  
ばれる前夜祭が開催されています。23 日の本祭で  
は、2 頭の獅子舞が町内を練り歩き、無病息災と厄  
病退散が祈願されました。

勇壮な舞と響き渡る太鼓の音で、町内は夏の活気  
と熱気に包まれました。







南中便り

# きよログ

(文責)校長  
今村 貴文



▼学校 HP



## 全力を出しきった夏

南中生は、卓球、バレーボール、野球、ソフトテニスの4競技に出場しました。卓球はベスト8、バレーボールは準優勝、野球は第3位と健闘し、どの会場でも最後まで諦めずに挑む姿が見られました。

惜しくも県大会出場に届かなかった競技もありましたが、選手たちはこれまでの努力の成果を発揮しました。部活動で培った仲間との絆や挑戦する心は、生徒たちの確かな成長につながっています。結果だけでは測れない学びを得た大会となりました。

女子ソフトテニス部は団体優勝、個人戦では上島・城ペアが準優勝、林・田北ペアが第4位に入賞し、県大会出場を決めました。



## 小さなサインを見逃さない

6・7月に、生徒が中心となり、心の絆を深める集会と前期校内人権集会を実施しました。

心の絆を深める集会では、南中いじめ防止スローガン「今気づこうその小さなサイン」止めるなら「今」でしょ」のもと、縦割り班でいじめをなくすために自分たちに何ができるかを話し合いました。「いじめの側には絶対に立たない」ということを全校で確認しました。

前期校内人権集会では、各学年が安心して過ごせる学級・学校づくりについて発表しました。誰もが笑顔で過ごせる南中をめざし、一人ひとりが仲間の大切さについて改めて考える機会となりました。



# 未来

南小国町立市原小学校

(文責)校長  
井上 哲



▼学校 HP



## 読み聞かせボランティア

6月中旬、今年も「読み聞かせボランティア」の方々に来校していただきました。児童も読み聞かせが大好きで、楽しみながら聞き入っていました。これから毎週木曜日は、お話の世界にしっかりと浸りながら、想像力を培って欲しいと願っています。



読み聞かせボランティア

## 食育集会：いっちー登場？

6月下旬、食育月間の取り組みの一つとして、「食育集会」を行いました。給食委員が役割分担し、事前練習の後、集会に臨みました。本校のマスコットキャラクター「いっちー」に扮した委員が、全校児童に「片付け方」の説明や呼びかけを行い、命の大切さについて訴えました。



食育集会

## なかよし集会是「学校林」について

6月末、市原小学校で教頭先生をされていた井澤長英先生に市原小学校の「学校林」についてお話ししていただきました。

百年以上前、小国杉の植林を進めた橋本武次郎さん、北里栄喜さんが、小学校創立当時の時代背景や将来を見据えて学校林の植樹を行いました。井澤先生は、1年生にも分かるように、テープ図で時の流れを表現して説明しました。

学校林は現在も後援会の方々の力をお借りしながら管理しています。

間伐材を売ったお金で子どもたちに必要なものを購入させていただいております。

後援会役

員の皆様をはじめ地域の皆様から感謝を申し上げます。ありがとうございます。



なかよし集会





ワクワクが次々に生まれる

# 中原小学校

▼学校 HP



## 花の交流会

「ぼくたちの他に、あと1人いるんです」 今から28年前の給食時間、1年生の教室での何気ない会話から、すべては始まりました。

3月まで保育園で一緒に過ごした仲間の1人が、当時の小国養護学校へ入学したことを受け、担任は「小学校入学後も同級生としてのつながりを持ち続けてほしい」と、取り組みを始めます。そして地域の花苗作りの名人に協力してもらい、一緒に苗を植える活動が生まれました。これが次第に学校全体へと広がり、小国養護学校との「花の交流会」へと発展していったのです。

それから28年が経った現在も、小国支援学校との交流は続いています。現在は花苗植えに加え、レクリエーション活動でも心の絆を深めており、お互いの学校を行き来できるよう年間2回開催しています。

今年度も6月4日、中原小学校に



小国支援学校小学部の皆さんをお迎えしました。

6月は熊本県下一斉の「心の絆を深める月間」であり、すべての公立小・中学校、県立高校、特別支援学校が様々な取り組みを展開しています。この「花の交流会」もその大切な一環です。

当日は自己紹介を交わしながら、和やかな雰囲気の中で楽しいひとときを共有しました。一緒に植えた花苗も元気に育ち、私たちの心を豊かに潤してくれることでしょう。

## シンガポール児童との交流

りんどうヶ丘小学校

# 地域とともに歩む 最高の学校づくり

▼学校 HP




6月17日からの3日間、シンガポールから4年生2名と6年生1名

が本校へ体験入学しました。

3名と交流するりん小っ子から、「心から歓迎する様子」「心からおもてなしする様子」「タブレットを使って、学校の様子や学習内容を英語で話そうとする様子」「とにかく遊ぶことで、豊かに関わろうとする様子」等が見られました。体験入学生も、りん小っ子たちの優しさや心の温かさに触れ、とても満足した様子でした。

## 里山自然体験

7月10日、4年生が教育委員会と「あそび隊」の皆様方のご指導のもと、里山自然体験活動を行いました。活動では3つの活動を行いました。当日は梅雨明け後の最高のコンディションの中、里山の素晴らしさを存分に体感することができました。







## 輝いています 小国高生

6月12日から4日間、全九州高等学校総合体育大会ホッケー競技に、小国高校ホッケー部男女が出場しました。全国大会出場を目指して熱戦を繰り広げましたが、惜しくも出場は叶いませんでした。男子は玖珠美山高校(大分)、川棚高校(長崎)との対戦で敗れたものの、最後まで諦めずに戦い抜く姿を見せました。女子は初戦で伊万里実業高校(佐賀)に敗れた後、玖珠美山高校、玄海高校(福岡)に連勝しましたが、得失点差で準決勝進出を逃しました。3年生がチームをけん引し、1・2年生もそれぞれの役割を果たすなど、学年を越えた団結力が光る大会となりました。



また、7月4日に開幕した全国高等学校野球選手権熊本大会では、本校野球部の本田章裕主将が開会式で選手宣誓を務めました。「支えてくださったすべての方々へ夢・希望・感動を届けられるよう、最後まで正々

堂々と戦い抜く」と力強く宣誓し、県内の代表として堂々とした姿を見せました。大会では13年ぶりとなる初戦突破を果たし、地域に大きな感動を届けてくれました。2回戦では惜しくも敗れましたが、選手たちは最後まで全力でプレーし、応援してくださった地域の皆様への感謝を胸に戦い抜きました。

今後も、小国高校の生徒たちはそれぞれの目標に向かって挑戦を続けていきます。温かいご声援をよろしくお願いいたします。



HPはこちら!

※小国高校非公式  
キャラ  
「コシアカタン」



## あかるく なかよく たくましく くあなたの夢に向かって 小国支援学校だより

高等部では6月1日から2週間、

1年生は「校内実習」、2・3年生は「産業現場等における実習(現場実習)」に取り組みました。本校では年2回、前期と後期に実習期間を設けています。生徒たちは学年に応じ、「1年生…仕事を学ぶ」「2年生…仕事を学ぶ」「3年生…仕事を学ぶ」という目的を掲げ、それぞれの課題に挑戦しました。

### 社会人の基本を学ぶ事前学習

実習に先立ち、「働くうえで大切なこと」をじっくり学ぶ事前学習を行いました。挨拶やマナー、体調管理はもちろん、「報告・連絡・相談(ホウレンソウ)」や「生活リズムを整える」といった社会人の基本を一人ひとりが意識し、万全の準備で臨みました。

### 阿蘇郡市での現場実習

2・3年生の現場実習では、阿蘇郡市内の事業所への自力通勤や、製造・接客・農業など多岐にわたる仕事を体験しました。戸惑う場面でも、事前学習を活かして自ら質問や報告をするなど、頼もしく一生懸命に働

く姿が見られました。

### 職場さながらの校内実習

1年生を中心とした校内実習では、箱の組み立てやシール貼りなど、事業所から委託された作業に実際の職場さながらの緊張感で挑戦しました。丁寧な作業を重ね、無事すべての商品を納品できました。

### 成長を振り返る実習報告会

実習後の19日には実習報告会を開催。事後学習で振り返った「良かった点」「課題」「これから頑張りたいこと」について、写真や動画を交えて発表しました。事前学習から実習本番、そして振り返りへとつながった貴重な経験を、ぜひ後期の実習に活かしてほしいと思います。







## 水俣で学習してきました

水俣病公式確認から70年となり、水俣では犠牲者慰霊式が開かれたり、公害の教訓を次世代に継承するための各種事業が展開されたりしています。そのひとつとして、平成23年から県内すべての小学5年生が水俣の地で、水俣病の正しい理解を図り、差別や偏見を許さない心情を育むことを目的に、「水俣に学ぶ肥後っ子教室」というプログラムが実施されています。本町の5年生も6月24日から南小国町連合小学校集団宿泊教室での、主たるプログラムとして水俣を訪れ学習してきました。今号では、その学習後の感想を紹介します。

\* \* \* \* \*

## 水俣学習で学んだこと

市原小学校 秋吉 優花

水俣病資料館見学を通じて、水俣病は工場から流れたメチル水銀が魚の体の中に入り、その魚を人が食べたから起きたことだと分かりました。また、それを治す薬がないことを初めて知りました。運動ができにくかったり、手足の感覚がなく、痛みを感じにくかったりするなどの症状にずっと苦しんでいる人がいることを知り、家族の人もかかった本人も苦しんだらうなと思いました。今も水俣病と戦っている人がいることを聞いて、早く治る薬が出来てほしいです。

私は、水俣病資料館の遠藤さんの「すべてあなた自身が本当かを考え、調べ、確かめなくてはならない。」という言葉から、改めて差別・偏見はしてはいけないと感じました。差別・偏見だけでなく、相手がいやと思うことはしてはいけないと思いました。そのために、友達のことをもっと知っていききたいです。

## 水俣から学んだこと

りんどうヶ丘小学校 佐藤 心哉

「水俣に学ぶ肥後っ子教室」で、私は3つのことを学びました。

1つ目は環境学習です。海にはたくさんのごみが流れていることや車の移動も地球温暖化につながると知ったので、環境を守るために自分のごみを減らしたり、近い場所には歩いて行ったりしようと思いました。

2つ目は水俣病資料館の学びです。1956年の公式確認から、チッソや国が認めるまでに長い時間がかかったことを知り、その遅れが、患者さんや家族をさらに苦しめたのだと分かりました。

3つ目は、語り部さんの講話です。同じ病院でも一人一人症状が違い、それぞれに異なる苦しみを感じていたり、長い間差別に苦しんできたりしたことを知りまし

た。

私は、水俣病を「ちがう場所の出来事だから関係ない」と思うのではなく、「自分にも関係がある」という気持ちをもっていきたいです。そして、学んだことを家族にも伝え、まずは、自分にできる小さな行動から始めていきます。

## 水俣に行って学んだこと

中原小学校 荒武 昊生

私は、水俣病学習を通してわかったことが3つあります。

1つ目は、昔も今も治療法がないということです。痛みを和らげる薬をたくさん飲んで驚きました。

2つ目は、水俣病の症状です。水俣病の症状が重く、激しいけいれんを起こしたり、意識を失ってしまったりして、発病からわずか数十日で亡くなってしまふ患者さんもいることを知りました。また、視野の範囲が10度ほどになることがわかりました。自分事として考えると、目の前に人が急にきてとても怖いなと思いました。

3つ目は、周りの人からの差別です。水俣病が発生した頃は、病気がうつると思われたり、奇病と思われたりして周りの人から患者さんへのいじめや差別が起きていることを知り、とても胸が痛みました。だから私は、間違った情報を信じる前に自分で調べて、正しいか確かめ、他の人に伝えようと思いました。これからは、今回学んだことを、正しく伝えていきたいです。

\* \* \* \* \*

ここに紹介した3人の感想には、実際に現地に行き、語り部さんの話を聞いたり、資料館を見学したりしたことでの確かな学びの成果を感じることができました。私たちは、熊本に住む一人として、これからも水俣病についての正しい理解に努め、身近な環境問題に意識を向けながら生活していくことが大切ではないかと考えます。(井芹)



水俣病についての学習に取り組む南小国町連合小学校5年生児童（水俣病資料館にて）





## 里山自然体験活動で南小国町の自然を満喫！

7月10日、南小国町の4年生を対象とした「里山自然体験活動」を開催しました。今年で8回目を迎える体験活動の目的は2つあります。

- ①南小国町の里山（人々の生活に結びついた山や森林や色々な自然）を見て体験し、そのすばらしさを味わう
- ②南小国町の3校の4年生が、里山自然体験活動を通してより仲良くなる  
この目的達成のために、3つの体験活動を実施しました。



### 【体験活動1】 地域探検五感ゲーム

- ポイントA：「手」触覚センサー  
ポイントB：「舌」飴玉味探し  
ポイントC：「目」カモフラージュ  
ポイントD：「耳」吉原神社の謎  
ポイントE：「鼻」マーキング  
ポイントF：「体」ロープクライミング



マーキング



ロープクライミング

### 【体験活動2】 立岩水源沢登り（装備を整え、立岩川にチャレンジします！）



### 【体験活動3】 アウトドア クッキング（ゼリーつかみ！ & BBQ！）



昔は、野山を走り回り、木の実を味わい、魚を釣っては楽しんだものです。そんな体験を南小国町は、まだまだ体験できます。「すばらしい里山」は自慢の一つです。今回の体験が、未来を担う子どもたちの財産になることを願っています。



## 南小国町高齢者特別支援給付金のご案内

物価高騰による家計への負担が大きい高齢者の皆様に対して生活費等を一部支援する目的で、1人あたり2万円を支給します。本給付金は、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用したものです。



### ■対象者

基準日（令和8年7月1日）において南小国町に住民登録があり、昭和27年4月1日以前に出生した方

### ■支給額

1人あたり **2万円**

### ■支給方法等

#### 1 町の振込用口座の登録がある方

対象の方へ、振込口座等が記載された「南小国町高齢者特別支援給付金支給案内通知書」を送付しております。

原則として申請等の手続きは不要です。8月下旬に登録口座へ給付金を振り込む予定です。

#### 2 町の振込用口座の登録がない方

申請が必要です。対象の方へ、「南小国町高齢者特別支援給付金申請書（請求書）」を送付しております。必要事項を記入の上、同封の返信用封筒で南小国町へご返送ください。福祉課窓口へ直接持参も可能です。※振込先は対象者本人名義の口座に限り

■申請期限 令和8年11月30日（月）

### 注意！

本給付金の支給にあたり、ATMの操作をお願いすることや、手数料の振り込みを求めることは絶対にありません。振り込み詐欺にご注意ください。

【お問い合わせ先】福祉課 福祉係 ☎ 0967-42-1117

## \\ 広報誌をオールカラーでご覧いただけます //

▼南小国町公式 HP



▼南小国町 LINE 公式アカウント



過去の広報誌も！

南小国町公式 LINE アカウントのメニューからもご覧いただけます。  
ご登録よろしくお願いします！





令和8年度

夏休み

ワクワク

# おはなし会

日時・会場

令和8年

8月20日 木

午前10時～

役場 きよらホール

小・中学校の  
司書さんたちが  
ワクワクドキドキの  
おはなしをします！



町の読書活動の推進のため、司書さんたちが昨年に  
続き「おはなし会」を計画しました。

本の魅力を味わえる楽しい時間になります。  
ぜひ、お越しください！



多くの子どもたちの  
ご来場をお待ちしています！

## ～役場庁舎における機械警備の開始について～

これまで夜間の当直業務は職員が担当しており、通常勤務に続いて当直に入るケースが多くありました。そこで町は、職員の心身のリフレッシュや家族サービスができる環境を整えるため、令和8年10月1日（木）から警備会社へ業務委託し、機械警備へ移行します。

詳細につきましては、広報9月号でお知らせします。ご理解のほどよろしくお願いします。

### ◎機械警備とは？

役場庁舎内に各種センサーを設置し、警備業務を行うことです。センサーが感知すると、警備員が出動し、問題の対処を行います。

#### ■お問い合わせ先

総務課 管財係 ☎0967-42-1112



# 新農業委員・農地利用最適化推進委員 のみなさんです

農業委員及び農地利用最適化推進委員の改選時期を迎え、新たなメンバーで農業委員会活動がスタートします。

今回の改選では、公募の結果、定数と同数の推薦応募があり、町議会の同意を得た農業委員8名、農業委員会総会で承認された農地利用最適化推進員8名、計16名の新しい委員が決まりました。

農地の権利移動・転用等に関する審議を行う総会の開催や農地を有効活用できるように個別に農地の集約・集積を支援する活動等に取り組む、南小国町の農地と農業がより良いものとなるよう努めてまいります。

これから活動いただく新たな委員の皆様を抱負とともにご紹介いたします。なお、任期は令和8年7月20日から令和11年7月19日までの3年間です。

## 南小国町農業委員（敬称略）各地区ごとに五十音順

### 大字赤馬場地区

かわづ ひろふみ  
①河津 博文（荒倉）



2期目です。過疎化が進むなか、中山間地域の農業を次世代へ残すため、耕作放棄地の再生や農地の維持・管理

の活動を進めてまいります。

たくの よしなり  
②宅野 禎也（脇戸）



南小国町の農業のために頑張りたいと思います。

### 大字中原地区

かわづ あつし  
③河津 篤（中湯田）



持続可能な地域農業振興に微力ながら努めて行きたいです。

むちま きみなお  
④鞭馬 公直（和田下）



地域農業に微力ながら貢献できますよう頑張っております。

### 大字満願寺地区

きたさと まさつぐ  
⑤北里 昌嗣（黒川）



2期目です。よろしくお願いいたします。



はしもと ひでふみ  
⑥橋本 秀史（志童子）



初めてなので頑張っていきます。皆様方と協力しながらより良い南小国町の発展に努めていきます。よろしくお願いいたします。

### 中立委員（農業に利害関係の無い委員）

い アサ子（黒川）  
⑧井



何もわからず就任させていただきましたが、3年間頑張っておりますので、ご指導お願いします。



ふじさと ひでかず  
⑦藤里 秀和（矢ヶ部）



よろしくお願いいたします。





## 南小国町農地利用最適化推進委員（敬称略）

①穴井 文之（杉田上）



農業委員の名称は聞いたことがあります。内容・実施事項がわからず不安です。少しでも理解できるよう勉強させていただきます。

②室原 康人（本町1）



河津農業委員とともに担当地域内の状況をよく見て学んでいきますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

③毛利 一博（坂の下）



推進委員活動が円滑に行えるよう努力します。よろしくお願いいたします。

④山田 賢二（田尻）



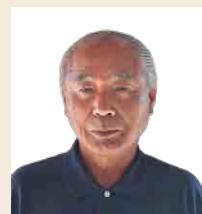
頑張ります。

⑤武田 直也（樋の口）



不慣れですが皆様のご協力の下、しっかりと役割を果たしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

⑥佐藤 郁雄（吉原）



よろしくお願いいたします。

⑦佐藤 義次（小田）



この度2期目の就任となりました。農業の厳しい世の中、できるだけ農地がある

れないように私なりに頑張っていこうと思います。

⑧高村 秀明（陣内）



若輩者ですが、3年間でできる範囲で頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。



## 南小国町農地利用最適化推進委員 各担当地区

| 推進委員  | 担当地区                                          |
|-------|-----------------------------------------------|
| 穴井 文之 | 赤馬場、脇戸、矢津田、杉田、鬼山、森園、黒原、中村、布目、馬場、戸無、滝の口、黄川、手形野 |
| 室原 康人 | 田中、千光寺、竹の熊、新町、上町、本町、下町、志賀瀬、荒倉、平、動馬喜           |
| 毛利 一博 | 和田、瓜上、米山、落見、櫛の本、松の木                           |
| 山田 賢二 | 地藏原、坂の下、田尻、平瀬、陣の前                             |
| 武田 直也 | 樋の口、中湯田、湯田、古賀、矢田原                             |
| 佐藤 郁雄 | 志童子、志津、扇、立岩、薊原、小原、矢ヶ部、永山、星和、吉原                |
| 佐藤 義次 | 小田、白川、瀬の本、大谷山、黒川、田の原                          |
| 高村 秀明 | 高鼻、長迫、鬼淵、陣内、波居原下                              |



## 新刊図書紹介

7月、町の図書室に12冊の新刊図書が入りました。  
紹介致します。

### 〈新刊図書〉

- ① 83歳、もふもふのネズミを拾う。  
そして人生が変わる。
- ② あなたに
- ③ 年収1億円の神ルール10
- ④ 夫が知らない家事リスト
- ⑤ 凜として弓を引く 奮迅篇
- ⑥ 図解大事典世界の都市伝説
- ⑦ ONE PIECE 115
- ⑧ 実は、頑張らなくてもできる！  
つやこママのかわいいお弁当
- ⑨ ファイア・ドーム 上
- ⑩ ファイア・ドーム 下
- ⑪ カフェーの帰り道
- ⑫ 魔女の宅急便



## 町民文芸俳句

### はなわらび俳句会

【評】 笹原景林

- ねじばな  
振花のねじれくくて仄紅く  
くちなし  
山梔子の花の香りの厨まで  
温灸にいやさるる傷青時雨  
思い出の茅の輪くぐりの神の庭  
冷蔵庫開けて夕餉の献立を  
梅雨明けの夕日まぶしく沈みけり  
脳活と折り紙挑む梅雨のひま  
入院の窓を掠めて燕飛ぶ
- 【評】 入院中の心の安らぎの一面面、その場面を句にしたところが非常に嬉しく思える。
- 師の姿今も変わらぬ初夏の能  
【評】 初夏の能舞台で師が舞い謡う姿を思い出している。恐らく演目も同じであろう。
- 膨らんで膨らんで咲く百合の花  
【評】 膨らんでという言葉を二度重ねたところに、作者の気持ちが如実に現れている。そして今日咲いた感動。
- 裏山に滑り新し暴れ梅雨  
安武くに子
- 笹原 景林  
河津 昭子  
北里 典子  
斎藤 マツ子  
佐渡 節子  
下城 たず  
高橋 紘子  
河津 せい子  
林 奈美子  
日隈 初美

広報きよらの「町民文芸」に掲載する俳句・短歌・肥後狂句など多くの作品を募集しています。





# 保健師だより

お問い合わせ先  
町民課  
保健衛生係  
☎0967-42-1113

## 夏の食中毒に注意！

高温多湿で蒸し暑いこの時期は、食中毒の原因となる菌の増殖が盛んになり、発生しやすくなります。

食中毒とは、細菌やウイルス、有害物質などが付着した食品や飲料水を摂取することで、下痢や吐き気、おう吐、発熱などの症状が出る病気です。場合によっては命に関わる危険性もあるため、注意が必要です。

### ◎夏に多い食中毒の原因細菌

#### ・黄色ブドウ球菌

人の手や皮膚にいる菌です。手の傷や顔（鼻やニキビ）などを触った手で加熱した食品を触ると、菌がつき、食中毒の原因となります。おにぎりや寿司、サンドイッチなどでも多くみられます。

#### ・ウェルシュ菌

空気が嫌いで、熱に強い細菌です。カレーやシチューなどの大鍋料理を加熱後、常温で放置するこ

とにより、菌が増殖し食中毒の原因となります。

### ◎食中毒の予防

食中毒の予防のための3原則「つけない・増やさない・やっつける」を実践しましょう。

#### ①つけない

・調理の際は、トイレの後や顔を触った時、（鼻をかんだ後、髪を触った後など）食品が変わるごとに手を洗いましょう。



・泥のついた野菜や、調理器具は調理前にしっかりと洗いましょう。

・加熱した後に、手作業をする料理（おにぎりや寿司、サンドイッチなど）は、調理用手袋やラップを使いましょう。

#### ②増やさない

・商品表示の保存方法と、消費期限を守りましょう。

・買い物で生鮮食品を購入する時は、最後に購入しましょう。ま

た、移動時間が長い場合は保冷バッグや氷などを使いましょう。

・自然解凍は時間がかかり、細菌が増殖する可能性があります。電子レンジや流水、冷蔵庫で解凍しましょう。

・カレーやシチューなどの大鍋料理を保存する時は、小分けにして、冷蔵か冷凍保存をしましょう。また食べる時は、十分に全体を加熱しましょう。

・お弁当の具材を詰める時は、具材が冷めてから詰めましょう。

#### ③やっつける

・料理の具材は、しっかり中心部まで加熱をしましょう。

・調理器具は、すぐに洗いましょう。まな

板やスポンジは、定期的に熱湯や塩素系漂白剤で消毒をしましょう。



・キッチンには、清潔に保ちましょう。

※食中毒になってしまったら・・・同じ食事をした人で同様の症状があれば、食中毒の可能性があります。水分補給と早めの病院受診

をしてください。

## 町の通いの場の紹介

専門のスタッフと、楽しく健康づくりができる通いの場をご存じですか？65歳以上の方でしたら、どなたでも参加できます。暑い夏を乗り切るためにも、体力づくりをしてみませんか。

### ●いきいき元氣アップ教室

場所 さくら荘

毎週火曜日

午後2時～午後4時

場所 湯夢プラザ

毎週金曜日 午前10時～正午

### ●いきいき元氣アップ+プラス教室

教室

場所 湯夢プラザ

毎週火曜日 午前10時～正午

### ●元氣が出る学校

場所 湯夢プラザ

毎週金曜日

午後2時～午後4時

実施回数 全16回～24回

参加費 1回につき300円

※申込み・問い合わせ先

地域包括支援センター

☎0967(25)6877



## オンライン診療に「窓」を導入します

～地域にしながら、かかりつけ医・専門医の診療が受けやすくなるように～

小国公立病院事業管理者／事務局長 玉飼 博之

小国郷公立病院組合（小国公立病院・おぐにサテライト診療所）では、住民の皆さまが安心して医療を受けられる環境づくりを進めています。このたび、オンライン診療で使用する「窓」を導入します。

この「窓」は、大きな画面を通して、離れた場所にいる医師と、まるで同じ部屋で話しているような感覚で診療を受けられるシステムです。

医師の表情や説明が見やすく、画面越しでも自然に会話ができるため、高齢の方にも安心して利用していただけます。

例えば、

- サテライト診療所における小国公立病院専門医による診療や相談
- 産山村診療所などとのオンライン診療
- 必要に応じた病院間での診療支援

などに活用していく予定です。

これにより、遠方まで通院する負担の軽減や、地域で安心して医療を受けられる体制づくりを進めてまいります。今後は、オンライン診療体験会等を開催していく予定です。

引き続き、小国公立病院はICT（情報通信技術）を活用し、住み慣れた地域で安心して暮らせる医療の実現に取り組んでまいります。



## インフルエンザワクチン巡回接種のご案内

インフルエンザの流行に備え、当院では医療スタッフが、地域の企業・団体へお伺いし、インフルエンザワクチンの「巡回接種」を実施します。

医療機関へ来院する手間を省き、職場などで効率よく接種が可能です。ぜひご活用ください。

【対象】接種人数 20 名以上の企業・団体

【接種時期】令和 8 年 10 月

詳しくは、当院までお気軽にお問い合わせください。

『オンライン診療車「柴三郎号」運行予定表 R8 年 8 月』の詳細は、小国公立病院ホームページ・公式 LINE・院内電子掲示板（デジタルサイネージ）をご確認ください。



### 調剤薬局 休日開局当番表 (8/15(土)～ 9/6(日))

|              | 8/15(土) | 8/16(日) | 8/22(土) | 8/23(日) | 8/29(土) | 8/30(日) | 9/5(土) | 9/6(日) |
|--------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|--------|
| 小国調剤薬局       | 9～13時   | -       | 9～13時   | -       | 9～13時   | -       | 9～13時  | -      |
| ユニスマイル薬局 小国店 | -       | 9～13時   | -       | 9～13時   | -       | 9～13時   | -      | 9～13時  |
| きよらのさと薬局     | 9～12時   | -       | 9～12時   | -       | 9～12時   | -       | 9～12時  | -      |

小国調剤薬局 ☎0967-46-5736 ユニスマイル薬局 小国店 ☎0967-46-6320 きよらのさと薬局 ☎0967-42-0284



## 学習会のご案内

■日時：令和8年9月29日（火）午後1時30分～

■会場：サポートセンター悠愛 多目的ホール

〒869-2501 阿蘇郡小国町宮原 2617 番地

☎0967-46-2616

■参加費：無料

■参加方法：直接会場に来られてください

■プログラム

午後1時30分～ 開会・主催者あいさつ・関係者紹介

午後1時45分～ 講演 テーマ「親亡き後の備えについて～遺言書をかいてみよう編～」

講師 村上泰幸氏（行政書士・熊本県精神保健福祉会理事）

講演後 座談会

（ざっくばらんに話しましょう。なかなか聞きづらいと思っていることでも大丈夫です。秘密は全員で守ります!!）

午後3時～ 個別相談 ※要予約 人数制限有

午後3時30分 終了予定



障がいのある家族について、誰に相談すればよいか分からず、ひとりで悩んでいる方はまだまだ多くいるようです。悩みを語り合い、病気を正しく理解していき、様々な方との交流で自分の悩みが少しでも軽くなるよう、この会に参加してみませんか。

**初めての方でも大歓迎です。どなたでもお気軽にお越しください。**

**主催：のぞみ会（南小国町・小国町精神障がい者家族会）・阿蘇きぼうの家**

**お問い合わせ先：阿蘇きぼうの家（担当：湯浅）**

**〒869-2222 阿蘇市西町 530 番地 ☎0967-34-0580**

**Eメール：asokibounoie@abelia.ocn.ne.jp**

※個別相談をご希望の方は、事前申し込みが必要です。先着順になります。時間の関係上、事前にご相談内容をお伺いいたします。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

## 令和8年度 企業版ふるさと納税による寄附をいただいた企業のご紹介

町では、人口減少に歯止めをかけるとともに、持続可能な地域づくりを推進していくため、様々な地方創生の取組みを進めています。町の取組みを支援するために、企業の皆様より企業版ふるさと納税による寄附をいただきましたので、ご紹介します。なお、企業名と金額につきましては、了承をいただいた企業のみ掲載しています。

| 企業名            | 企業所在地  | 寄附金額 | 寄附年月   |
|----------------|--------|------|--------|
| （株）熊本建設コンサルタント | 熊本市東区  | 非公表  | 令和8年5月 |
| カンセイコンサルタント（株） | 熊本市中央区 | 非公表  | 令和8年6月 |
| （株）タヒラ測量設計     | 熊本市東区  | 非公表  | 令和8年6月 |



# 地域安全

事件・事故は  
110番  
お問い合わせ先  
小国警察署  
☎0967-46-2110

## SNS等による犯罪被害防止

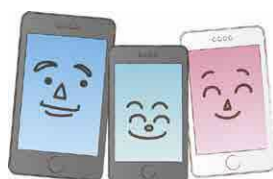
インターネット上には有害な情報があふれており、子どもがSNS等を使って見知らぬ人と知り合い、様々な犯罪に巻き込まれる事件が後を絶ちません。

特に夏休みは、解放感や興味本位から、SNS等で知り合った相手と実際に会うことによって、性犯罪等の被害に遭うことが懸念されます。

子どもをインターネット上の犯罪被害から守り健やかに育てるためにも、保護者が子どものインターネット利用状況に関心をもち、子どもの成長に応じた適切なフィルタリングを利用しながら、家族で十分に話し合っ、インターネット利用のルールを作りましょう。

※フィルタリング加入は保護者の責任です。新規購入、機種変更の際には忘れずに加入しましょう。

\*みんなでつくろう安全・安心な小国郷\*



なお、県警では、保護者向けの子どものインターネット利用の犯罪被害防止を目的とした啓発冊子「スマホに弱い大人の教科書」を作成し、県警HPに掲載していますので、是非ご活用ください。

### 図「スマホに弱い大人の教科書」

<https://www.pref.kumamoto.jp/police/page1511.html>  
(県警HP→安全な暮らし→肥後っ子サポートセンター内)

# 消防署

火災・救急救助は  
119番  
お問い合わせ先  
北部分署  
☎0967-46-4411

## 花火遊びには注意！

花火は夏の思い出になりますが、使い方を誤ると火災や、やけどなどの事故につながる危険があります。ルールとマナーを守って、安全に遊びましょう。

### 花火を安全に遊ぶポイント

- ① 風の強い日には花火をしない
- ② 燃えやすいものがなく広くて安全な場所を選ぶ
- ③ 子どもだけでなく大人と一緒に遊ぶ
- ④ 説明書をよく読み注意事項を守る
- ⑤ 水の入ったバケツを用意し、使った花火は必ず水につける

以上の5つのポイントを守り楽しい夏の思い出を作りましょう。

## 台風シーズン到来

8月は台風シーズンです。最新の気象情報をこまめに確認し、早めの備えや避難を心がけることで、風水害による被害を最小限に抑えましょう。

### 台風の被害を最小限に抑えるためのポイント

- ・屋外の物の固定・収納
- ・防災バック・非常食などの準備
- ・避難所、避難経路の確認
- ・気象情報・避難経路の確認

避難情報に関しては市町村が発表している情報をもとに落ち着いて行動しましょう。





## ＜＜補助事業（後期分）募集のお知らせ＞＞

まちづくり課において、次の補助金について事業を募集します。

### 1. 南小国町「日本で最も美しい村」づくり事業補助金

■概要 要：人材育成のための事業及び地域資源を生かした美しい村づくりを行う事業、生活の営みにより作られてきた景観や環境を守る事業等を行う個人又は団体等を対象に、その事業費の一部を補助する。

| 種 別     | 対象事業内容                                                          | 補助率        | 申請限度                   |
|---------|-----------------------------------------------------------------|------------|------------------------|
| 人づくり事業  | ①人材育成のための国内外での視察調査研究活動                                          | 総事業費の50%以内 | 国内：上限25万円<br>国外：上限50万円 |
|         | ②町内での人材育成に関する取組等                                                | 総事業費の80%以内 | 上限200万円                |
| 地域づくり事業 | ③街並み景観、農村景観、自然環境保全活動等<br>④美味しい村開発（特産品開発）に係る活動等<br>⑤伝統芸能継承に係る活動等 | 総事業費の80%以内 | 上限200万円                |

- 募集締切：令和8年8月31日（月）  
 ■募集方法：後期分の募集になるため、予算の範囲内で募集し、応募内容を基に審査会を行います。  
 ■その他：詳細や申請方法については、町ホームページをご覧ください。  
 ■お問い合わせ先：南小国町役場 まちづくり課 ☎ 0967-42-1171

## 木材市況情報

阿蘇森林組合 南小国共販所 【第584回市（7月8日開催）】

単位：円 / m<sup>3</sup>

| 【杉丸太】 |         | 一般材<br>(直材) | 一般材<br>(小曲材) | 一般材<br>(大曲材) |
|-------|---------|-------------|--------------|--------------|
| 4m    | 4～9cm   |             | 200(本売)      |              |
|       | 10～13cm |             | 520(本売)      | 480(本売)      |
|       | 14～16cm | 15,500      | 14,400       | 10,000       |
|       | 18～22cm | 14,900      | 14,400       | 10,500       |
|       | 24～28cm | 15,500      | 13,900       | 11,000       |
|       | 30cm上   | 15,900      | 14,900       | 10,500       |
| 3m    | 4～9cm   |             | 100(本売)      |              |
|       | 10～13cm |             | 300(本売)      |              |
|       | 14～16cm |             | 13,800       | 11,800       |
|       | 18～22cm |             | 13,900       | 11,300       |
|       | 24～28cm |             | 13,700       | 8,000        |
|       | 30cm上   |             |              |              |

| 【桧丸太】 |         | 一般材<br>(直材) | 一般材<br>(小曲材) | 一般材<br>(大曲材) |
|-------|---------|-------------|--------------|--------------|
| 4m    | 9～10cm  |             | 200(本売)      |              |
|       | 10～13cm |             | 520(本売)      | 480(本売)      |
|       | 14～16cm |             | 14,000       | 13,600       |
|       | 18～22cm |             | 15,500       | 14,500       |
|       | 24～28cm |             | 15,900       | 14,500       |
|       | 30～38cm |             |              |              |
|       | 40cm上   |             |              |              |

| 【出荷材】 | 売上材積<br>(m <sup>3</sup> ) | 売上金額<br>(円) | 平均単価<br>(円) |
|-------|---------------------------|-------------|-------------|
| 杉     | 1,075.593                 | 13,200,009  | 12,272      |
| 桧     | 26.464                    | 391,331     | 14,787      |
| 杉、桧   | 49.753                    | 398,572     | 8,011       |
|       |                           |             |             |
| 合 計   | 1,151.810                 | 13,989,912  | 12,146      |



## 2025年度(令和7年度) 総合計画の進捗状況レポート

本町では、南小国町共有ビジョン（以下「ビジョン」）の実現に向けて、まちづくりの計画（総合計画）を策定し、この計画に沿って様々な取り組みを進めています。

このレポートは、計画の進捗状況（主な動きや成果等）を町民の皆様にお知らせするために作成しています。

町民の皆様には、お手数をおかけしますが、ご覧いただき、別添アンケートにより評価や意見をいただきますようお願い申し上げます。

### 〈2025年度（令和7年度）の主な動き〉

#### 基本目標1に関するトピック



木育活動の様子

夢チャレンジ補助金



#### 基本目標2に関するトピック

J A跡地  
基本構想



大阪・関西万博  
への出展

#### 基本目標3に関するトピック

小学校4年生  
里山体験



保育園ICT導入  
(コドモン)

#### 基本目標4に関するトピック



消防団活動服  
の更新



スマホ教室の様子

### 〈基本目標に関する成果指標の推移〉

| 基本目標                                   | 指標の推移（総合計画上期（2020～2024年度）） |      |                     |      |      |      |                             |
|----------------------------------------|----------------------------|------|---------------------|------|------|------|-----------------------------|
|                                        | 開始前                        | 2025 | 2026                | 2027 | 2028 | 2029 | 上期目標<br>(達成時期)              |
| 1. 地域資源を活かしたしごとをつくる                    | 指標(単位)                     |      | 町内事業所数(社)           |      |      |      |                             |
| 関連ビジョン                                 | 【き】【の】                     | 関連戦略 | 1, 2                | 371  | 517  |      | 400<br>(2027～2029<br>年度平均値) |
| 2. 新しい人の流れをつくり、連携・協働の一層の促進により地域の活力を高める | 指標(単位)                     |      | ビジョン「と」に関する将来到達度(点) |      |      |      |                             |
| 関連ビジョン                                 | 【と】                        | 関連戦略 | 3                   | 3.34 | 集計後  |      | 4<br>(2029年度末)              |
| 3. 結婚・出産・子育て・教育の希望をかなえるまちづくり           | 指標(単位)                     |      | 中学生以下の子どもの数の維持(人)   |      |      |      |                             |
| 関連ビジョン                                 | 【よ】【の】                     | 関連戦略 | 4                   | 392  | 396  |      | 400<br>(2029年度末)            |
| 4. 安全・安心な暮らしが続けられるまちをつくる               | 指標(単位)                     |      | 本町での生活の満足度(点)       |      |      |      |                             |
| 関連ビジョン                                 | 【ら】【さ】                     | 関連戦略 | 5, 6                | 3.58 | 集計後  |      | 4<br>(2029年度末)              |

※別途実施させていただく町民アンケートの集計結果により測定することとなります。



# 2025年度(令和7年度) 総合計画進捗状況レポート(項目別)

要点だけ確認されたい場合、白字の部分  
(特に大事な点)を中心にご覧ください。

|                 |                                                                                                                                                |                                    |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|
| 2050年<br>共有ビジョン | き                                                                                                                                              | 築いてきた美しい里山の景観、伝統文化、生業を次世代に引き継いでいく里 |
| 2030年<br>の目指す姿  | <input type="checkbox"/> 乱開発を防ぎ、自然豊かな姿を保っている<br><input type="checkbox"/> 若い世代に伝統文化や本町らしさの伝承が進んでいる<br><input type="checkbox"/> 農業や林業に関わる人が増えている |                                    |
| 取組方針            | 〈戦略1〉 現在地域にある「しごと」の稼ぐ力を高めていく                                                                                                                   |                                    |

これらのアンケート項目に対応する取組  
実績について以下に記載しています。

| 施策(1) 景観保全と第一次産業の強化                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                | 年度毎の推移(総合計画下期(2025~2029年度)) |         |      |      |      |      | 下期目標<br>(達成時期) |
|----------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|---------|------|------|------|------|----------------|
|                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                | 開始前                         | 2025    | 2026 | 2027 | 2028 | 2029 |                |
| 指標(単位)                                 | 新規就農者数(人)                                                                                                                                                                                                                                                                      | 9                           | 3       |      |      |      |      | 13<br>(期間累計)   |
|                                        | 日本で最も美しい村づくり活動件数(件)                                                                                                                                                                                                                                                            | 3                           | 2       |      |      |      |      | 5<br>(毎年度)     |
| 関連予算額(単位:千円)                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                |                             | 139,020 | 0    | 0    | 0    | 0    |                |
| 進捗状況<br>自己評価                           | A 良好    B 概ね良好    C やや良好でない    D 良好でない                                                                                                                                                                                                                                         |                             |         |      |      |      |      |                |
| 上記評価<br>の理由<br><br>うまかった点、<br>いっていない点等 | ◆就農相談や就農計画等の作成への支援を行った。<br>◆新規就農者育成総合対策事業や農業次世代人材投資事業等の、国や県の支援制度活用や申請を支援した。<br>◆農地の利用権設定や所有権移転について、相談や助言を行い手続きを支援した。<br>◆3名の新規就農者。<br>◆「日本で最も美しい村」づくり事業補助金を実施し、伝統芸能の継承に係る活動1件に補助を行い、美しい村づくりにつながる活動を支援した。<br>◆本町が加盟している「日本で最も美しい村」連合に関連して、町内団体等が自主的に取組む清掃活動に係る経費に対する支援(1件)を行った。 |                             |         |      |      |      |      |                |

| 施策(2) 南小国町らしい山林の継承と林業の振興               |                                                                                                             | 年度毎の推移(総合計画下期(2025~2029年度)) |        |      |      |      |      | 下期目標<br>(達成時期) |
|----------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|--------|------|------|------|------|----------------|
|                                        |                                                                                                             | 開始前                         | 2025   | 2026 | 2027 | 2028 | 2029 |                |
| 指標(単位)                                 | 新規林業従事者数(人)                                                                                                 | 1                           | 3      |      |      |      |      | 10<br>(期間累計)   |
| 関連予算額(単位:千円)                           |                                                                                                             |                             | 24,065 | 0    | 0    | 0    | 0    |                |
| 進捗状況<br>自己評価                           | A 良好    B 概ね良好    C やや良好でない    D 良好でない                                                                      |                             |        |      |      |      |      |                |
| 上記評価<br>の理由<br><br>うまかった点、<br>いっていない点等 | ◆林業への参入促進を目的に、自伐型林業の研修を合計8回、全18日の日程で開催し、延べ人数165人に対して、資格取得及び実地研修を行った。<br>◆3名の地域おこし協力隊が林業担い手として本町で新規に活動を開始した。 |                             |        |      |      |      |      |                |

| 施策(3) 観光・サービス業の持続的成長                   |                                                                                                                                                                                                    | 年度毎の推移(総合計画下期(2025~2029年度)) |        |      |      |      |      | 下期目標<br>(達成時期)     |
|----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|--------|------|------|------|------|--------------------|
|                                        |                                                                                                                                                                                                    | 開始前                         | 2025   | 2026 | 2027 | 2028 | 2029 |                    |
| 指標(単位)                                 | 本町の観光入込客数(千人)                                                                                                                                                                                      | 1,382                       | 1,405  |      |      |      |      | 1,450<br>(2029年度末) |
| 関連予算額(単位:千円)                           |                                                                                                                                                                                                    |                             | 29,826 | 0    | 0    | 0    | 0    |                    |
| 進捗状況<br>自己評価                           | A 良好    B 概ね良好    C やや良好でない    D 良好でない                                                                                                                                                             |                             |        |      |      |      |      |                    |
| 上記評価<br>の理由<br><br>うまかった点、<br>いっていない点等 | ◆観光関係団体や関係者等と連携して、持続可能な観光関連施策を展開していくため「南小国町観光基本計画」に基づき、観光振興に取り組んだ。<br>◆冬季閑散期における観光振興と地域の経済活性化を目的とした「プレミアム付き観光商品券」の発行を行い、誘客促進に取り組んだ。<br>◆県内外で開催されているイベントに参加し、広く南小国町のPRを行い、観光入込客数の回復及び地域経済の活性化につなげた。 |                             |        |      |      |      |      |                    |



|                 |                                                                                                      |                                                  |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
| 2050年<br>共有ビジョン | <b>よ</b>                                                                                             | 寄り添い支え合い、人と人のつながりを大切にし、一人一人が誇りを持ち、多様な生き方を尊重しあえる里 |
| 2030年<br>の目指す姿  | <input type="checkbox"/> 人々が交流する機会や場所が増えている<br><input type="checkbox"/> 思いやりと福祉の充実により町民生活の負担が軽減されている |                                                  |
| 取組方針            | 〈戦略4〉誰もが居場所と役割を持ち、結婚・出産・子育てに関する希望をかなえるチャンスを創出するとともに、実現を阻むハードルを最小化する                                  |                                                  |

| 施策(9) 安心して結婚・妊娠・出産ができる環境の充実 |                                                                                                                                                 | 年度毎の推移(総合計画下期(2025～2029年度)) |       |      |      |      |      |                 |  |
|-----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|-------|------|------|------|------|-----------------|--|
|                             |                                                                                                                                                 | 開始前                         | 2025  | 2026 | 2027 | 2028 | 2029 | 下期目標<br>(達成時期)  |  |
| 指標(単位)                      | 出生数の維持(人)                                                                                                                                       | 21                          | 15    |      |      |      |      | 21<br>(2029年度末) |  |
| 関連予算額(単位:千円)                |                                                                                                                                                 |                             | 1,935 | 0    | 0    | 0    | 0    |                 |  |
| 進捗状況<br>自己評価                | A 良好      B 概ね良好      C やや良好でない      D 良好でない                                                                                                    |                             |       |      |      |      |      |                 |  |
| 上記評価<br>の理由                 | ◆令和7年度出生数は15人であり、令和6年度出生数11人より増加しました。<br>◆乳幼児健診の受診者アンケートの結果、子育ての不安や悩みを解消できる場や相談できる人がいると回答した方は100%であり、引き続き効果的な情報提供と変化する環境に応じた多様な支援を行っていきたいと思います。 |                             |       |      |      |      |      |                 |  |
| うまくいった点、<br>いっていない点等        |                                                                                                                                                 |                             |       |      |      |      |      |                 |  |

| 施策(10) 保育所を活用した子育て支援の充実 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 年度毎の推移(総合計画下期(2025～2029年度)) |         |      |      |      |      |                 |
|-------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|---------|------|------|------|------|-----------------|
|                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 開始前                         | 2025    | 2026 | 2027 | 2028 | 2029 | 下期目標<br>(達成時期)  |
| 指標(単位)                  | 公立保育園の利用満足度(%)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | —                           | 100     |      |      |      |      | 80<br>(2029年度末) |
| 関連予算額(単位:千円)            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                             | 225,810 | 0    | 0    | 0    | 0    |                 |
| 進捗状況<br>自己評価            | A 良好      B 概ね良好      C やや良好でない      D 良好でない                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                             |         |      |      |      |      |                 |
| 上記評価<br>の理由             | ◆令和7年度より市原保育園内に保育課を新設したことで、保育現場と行政との円滑な連携体制ができた。<br>◆公立保育園3園において、令和7年度に入園申込みのあった全ての児童を受け入れることができた。<br>◆全体の園児数は年々減少傾向にあるが、未満児の割合は増加傾向にあるため、保育士の基準を満たすための保育士確保が引き続き必要となる。<br>◆市原保育園において、一時預かり事業による児童の受け入れを行い、保護者の負担軽減を図ることができた。<br>◆在園児の保護者に対して実施した満足度調査では、園児や保護者に対する丁寧な保育や子育て支援、ICTを活用した連絡体制、地元食材や食育にこだわった給食等、保育士や栄養士・調理師の日々の取り組みが評価され高い満足度を得ることができた。 |                             |         |      |      |      |      |                 |
| うまくいった点、<br>いっていない点等    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                             |         |      |      |      |      |                 |

|                 |                                                                                                     |                                       |
|-----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|
| 2050年<br>共有ビジョン | <b>ら</b>                                                                                            | ライフラインを充実させ、地域全体で協力し、だれもが笑顔で安心して過ごせる里 |
| 2030年<br>の目指す姿  | <input type="checkbox"/> 便利で強靱なインフラや生活環境の整備が進んでいる<br><input type="checkbox"/> 災害から生命・生活を守る体制が築かれている |                                       |
| 取組方針            | 〈戦略6〉交通・買物・医療・福祉等の生活のあらゆる場面で、誰もができる限り不安や不便さを感じることなく暮らしていくために、ハード・ソフト両面で必要な対策を講じていく                  |                                       |

| 施策(12) 交通弱者対策の推進                        |                                                                                                                                                                                                                                   | 年度毎の推移(総合計画下期(2025～2029年度)) |        |      |      |      |      |                |
|-----------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|--------|------|------|------|------|----------------|
|                                         |                                                                                                                                                                                                                                   | 開始前                         | 2025   | 2026 | 2027 | 2028 | 2029 | 下期目標<br>(達成時期) |
| 指標(単位)                                  | 本町の公共交通に対する満足度(%)                                                                                                                                                                                                                 | —                           | 92     |      |      |      |      | 70<br>(毎年度)    |
| 関連予算額(単位:千円)                            |                                                                                                                                                                                                                                   |                             | 20,000 | 0    | 0    | 0    | 0    |                |
| 進捗状況<br>自己評価                            | A 良好      B 概ね良好      C やや良好でない      D 良好でない                                                                                                                                                                                      |                             |        |      |      |      |      |                |
| 上記評価<br>の理由<br><br>うまくいった点、<br>いっていない点等 | ◆2025年度のタクシー利用助成事業は、延べ8千人以上の方に利用いただき、事業内容についても、90%以上の利用者から満足をいただいております。高齢化が進むなか、一定の役割を果たしているものとする。<br>◆2021年度10月から南小国町と小国町の中心市街地を巡るコミュニティバス「にじバス」を運行している。運行は平日のみで、2025年度の利用者数は2,205人、月平均は約184人となっている。今後も利用促進の取組を進めつつ、運行内容の見直しをする。 |                             |        |      |      |      |      |                |



|                                        |                                                                                                                                                                                                                              |  |  |  |  |  |  |
|----------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|--|--|--|--|--|
| 施策(13) 医療・介護・福祉の連携による包括的なケアの推進         |                                                                                                                                                                                                                              |  |  |  |  |  |  |
| 進捗状況<br>自己評価                           | A 良好      B 概ね良好      C やや良好でない      D 良好でない                                                                                                                                                                                 |  |  |  |  |  |  |
| 上記評価<br>の理由<br><br>うまくいった点、<br>いていない点等 | ◆小国郷医療福祉あんしんネットワークの活動を通じ、小国公立病院を中心に在宅医療の支援体制の構築を図った。今年度はAIを活用した業務効率化の勉強会などを行った。<br>◆令和7年12月に、小国郷の町民を対象としたフォーラムを開催し、移動と人とのつながりを軸に未来の生活像を検討した。会場内にAI体験ブースコーナーを設置し、歩行の姿勢分析や歩行アシスト体験、eスポーツなどを行い、AIの活用が暮らしの不便さを解消する可能性があることを学習した。 |  |  |  |  |  |  |

|                                        |                                                                                                                                                                                                                                   |                             |       |      |      |      |      |                   |
|----------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|-------|------|------|------|------|-------------------|
| 施策(14) 自立支援、健康づくりの推進と生涯現役社会の実現         |                                                                                                                                                                                                                                   | 年度毎の推移(総合計画下期(2025～2029年度)) |       |      |      |      |      |                   |
| 指標(単位)                                 | 要介護認定者数(人)                                                                                                                                                                                                                        | 開始前                         | 2025  | 2026 | 2027 | 2028 | 2029 | 下期目標<br>(達成時期)    |
|                                        |                                                                                                                                                                                                                                   | 326                         | 340   |      |      |      |      | 315<br>(2029年度末)  |
|                                        | 要介護認定率(%)                                                                                                                                                                                                                         | 20.9                        | 22.4  |      |      |      |      | 20.0<br>(2029年度末) |
| 関連予算額(単位:千円)                           |                                                                                                                                                                                                                                   |                             | 7,100 | 0    | 0    | 0    | 0    |                   |
| 進捗状況<br>自己評価                           | A 良好      B 概ね良好      C やや良好でない      D 良好でない                                                                                                                                                                                      |                             |       |      |      |      |      |                   |
| 上記評価<br>の理由<br><br>うまくいった点、<br>いていない点等 | ◆介護保険被保険者数は微減となったが、要介護認定者数及び認定率は微増となった。一方で、町主催の介護予防教室と、介護予防のためそれぞれの地域で活動が続ける通いの場では、体力の維持改善を図ることができた。<br>◆65歳以上の高齢者の就労率は高い状況ではあるが、その一方で時間的余裕がない等の理由により老人クラブ加入者数は減少している。閉じこもり防止や高齢者の生きがい支援の観点から、今後も町と社協が連携して地域の活動場所を提案・支援していく必要がある。 |                             |       |      |      |      |      |                   |

|                                        |                                                                                                                                                            |                             |        |      |      |      |      |                 |
|----------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|--------|------|------|------|------|-----------------|
| 施策(15) 地域住民の生活を支えるインフラの整備及び管理          |                                                                                                                                                            | 年度毎の推移(総合計画下期(2025～2029年度)) |        |      |      |      |      |                 |
| 指標(単位)                                 | 現時点で道路改良及び橋梁補修等の計画がある対象箇所の整備又は対策完了率(%)                                                                                                                     | 開始前                         | 2025   | 2026 | 2027 | 2028 | 2029 | 下期目標<br>(達成時期)  |
|                                        |                                                                                                                                                            | 30                          | 30     |      |      |      |      | 90<br>(2029年度末) |
|                                        | 関連予算額(単位:千円)                                                                                                                                               |                             | 42,552 | 0    | 0    | 0    | 0    |                 |
| 進捗状況<br>自己評価                           | A 良好      B 概ね良好      C やや良好でない      D 良好でない                                                                                                               |                             |        |      |      |      |      |                 |
| 上記評価<br>の理由<br><br>うまくいった点、<br>いていない点等 | ◆令和7年度完了予定としていた町道瓜上矢田原線改良工事(国庫補助事業)が補助金の予算配分の関係等により完了しなかったこと、また、志津橋補修工事が計画に関する諸条件により令和8年度に繰越となったことで、令和7年度中に完了した道路改良及び橋梁補修等工事がなかったため、対策完了率が伸びず開始前と同じとなっている。 |                             |        |      |      |      |      |                 |

|                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                             |       |      |      |      |      |                |
|----------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|-------|------|------|------|------|----------------|
| 施策(16) デジタル技術導入による住民サービス向上の取組み         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 年度毎の推移(総合計画下期(2025～2029年度)) |       |      |      |      |      |                |
| 指標(単位)                                 | サービスの利用件数(件)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 開始前                         | 2025  | 2026 | 2027 | 2028 | 2029 | 下期目標<br>(達成時期) |
|                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | —                           | 24    |      |      |      |      | 100<br>(期間累計)  |
|                                        | 関連予算額(単位:千円)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                             | 6,891 | 0    | 0    | 0    | 0    |                |
| 進捗状況<br>自己評価                           | A 良好      B 概ね良好      C やや良好でない      D 良好でない                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                             |       |      |      |      |      |                |
| 上記評価<br>の理由<br><br>うまくいった点、<br>いていない点等 | ◆令和7年度より、電子申請フォームの本格運用を開始し、これまで対面申込や紙での提出を必要としていた手続きについて、順次、電子申請への対応を進めている。<br>◆現在、検診申込など一部の業務では利活用が進んでいる一方で、業務分野によっては未対応の手続きもあり、活用状況に差が生じている。<br>◆今後も、住民の利便性向上及び事務の効率化を図るため、全庁的な活用を推進していきたい。<br>◆ドローンによる有害鳥獣捕獲への活用や町防災訓練への活用など、ドローンの利活用に向けて取組んだ。<br>◆携帯ショップより講師を招き、インターネット、SNS、地図アプリの利用方法などの基本講座及びマイナポータルや保険証の利用といった応用講座を実施。延べ4日間、8講座を開催し、22名が参加し、好評であった。 |                             |       |      |      |      |      |                |

| 施策(17) 防災・減災体制の強化                       |                                                                                                                                                                                                                                         |
|-----------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 進捗状況<br>自己評価                            | A 良好 B 概ね良好 C やや良好でない D 良好でない                                                                                                                                                                                                           |
| 上記評価<br>の理由<br><br>うまくいった点、<br>いっていない点等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆令和7年5月に南小国町地域防災会議を開催し、防災計画の改訂について関係機関と共有を行った。</li> <li>◆防災士資格を持つ職員により、きよらチャンネルにおいて定期的な防災講話の配信を開始した。また、自主防災組織に対する防災・防火学習についても継続的に実施した。</li> <li>◆消防団活動の安全面に配慮し、視認性・耐火性の高い活動服へと更新を行った。</li> </ul> |

| 施策(18) 情報発信・相談支援体制の充実                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|-----------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 進捗状況<br>自己評価                            | A 良好 B 概ね良好 C やや良好でない D 良好でない                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 上記評価<br>の理由<br><br>うまくいった点、<br>いっていない点等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆町内の消費者被害、多重債務問題を解決するために、消費生活相談窓口に専門相談員を配置した。</li> <li>◆地域包括支援センターの運営については、主任介護支援専門員、社会福祉士、保健師が連携し、町民や高齢者の家族からの相談に対し、必要に応じて現地を訪問し生活環境の改善を提案している。今後は身寄りのない独居高齢者の増加も予想されるため、積極的な成年後見制度の活用等も必要になってくる。</li> <li>◆2022年7月より、南小国町役場公式LINEアカウントによる情報発信を開始した。広報誌やケーブルテレビ番組、文字放送、ホームページ等で登録の周知を行い、2025年3月時点で登録件数は1,700件を超えている。ホームページと連携したアンケート等も行った。今後も他市町村のLINE活用事例等を参考に、さらに利活用の幅を広げられるよう取り組んでいく。</li> </ul> |

|                 |                                                                                                                           |
|-----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2050年<br>共有ビジョン | の のびのびと学べる環境の中ですべての人が夢に向かって挑戦できる里                                                                                         |
| 2030年<br>の目指す姿  | □子供達が地域ならではの体験等を通してのびのびと学んでいる<br>□みんなが夢を持ち、語りあい、互いに挑戦を応援しあっている                                                            |
| 取組方針            | 〈戦略2〉 地域内における人材育成と新たな「しごと」づくりを促進していく<br>〈戦略5〉 安心して学べる学習環境を構築し、学ぶことを自分の将来とつなげながら、社会の中で自分の役割を果たしつつ自分らしい生き方を実現していくための力を育てていく |

| 施策(4) 新たな挑戦を育てる                         |                                                                                                                                                               | 年度毎の推移(総合計画下期(2025～2029年度)) |        |      |      |      |      |                |
|-----------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|--------|------|------|------|------|----------------|
|                                         |                                                                                                                                                               | 開始前                         | 2025   | 2026 | 2027 | 2028 | 2029 | 下期目標<br>(達成時期) |
| 指標(単位)                                  | 特定創業支援事業又は夢チャレンジ補助金を活用した起業及び新規事業件数(件)                                                                                                                         | 8                           | 23     |      |      |      |      | 45<br>(期間累計)   |
| 関連予算額(単位:千円)                            |                                                                                                                                                               |                             | 24,129 | 0    | 0    | 0    | 0    |                |
| 進捗状況<br>自己評価                            | A 良好      B 概ね良好      C やや良好でない      D 良好でない                                                                                                                  |                             |        |      |      |      |      |                |
| 上記評価<br>の理由<br><br>うまくいった点、<br>いっていない点等 | ◆南小国町商工会と連携して実施している特定創業支援等事業について、令和7年度も創業を志す方々に対する支援を行い、特定創業支援に係る証明書を9件交付した。<br>◆夢チャレンジ推進事業により、起業や新規事業による地域活性化に取り組んだ。また、令和7年度から新たに「事業承継枠」を設けたこともあり、6件の申請があった。 |                             |        |      |      |      |      |                |

| 施策(11) 子育てに係る負担軽減と子どもたちが安心して学べる学習環境の整備 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 年度毎の推移(総合計画下期(2025～2029年度)) |       |      |      |      |      |                |
|----------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|-------|------|------|------|------|----------------|
|                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 開始前                         | 2025  | 2026 | 2027 | 2028 | 2029 | 下期目標<br>(達成時期) |
| 指標(単位)                                 | 小中学校の学習環境に対する満足度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 3.48                        | 3.26  |      |      |      |      | 3.5<br>(毎年度)   |
| 関連予算額(単位:千円)                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                             | 3,747 | 0    | 0    | 0    | 0    |                |
| 進捗状況<br>自己評価                           | A 良好      B 概ね良好      C やや良好でない      D 良好でない                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                             |       |      |      |      |      |                |
| 上記評価<br>の理由                            | <p>◆各種検定への補助事業では小中学生を対象とした「数学検定」、中学生を対象とした「英語検定」に補助を実施し、チャレンジしやすい体制を整えたことで、のべ385名の児童生徒が検定に取り組んだ。学習意欲度についても概ね良好であった。今後も継続して実施していくとともに、新たなチャレンジとしてICTの総合的な活用能力を測る「ICTプロフィシエンシー検定」や統計に関する知識や活用力を評価する「統計検定」等にも補助を広げ、児童生徒のチャレンジを支援していく。</p> <p>◆故郷を愛する心を育成するための教育推進事業では、小学4年生の「里山自然体験活動」や中学1年生の「農業民泊体験活動」、中学2年生の職場体験活動を発展させた「まちインターン」、令和7年度より実施した中学3年生を対象とした「町内宿泊体験事業」を実施し、児童生徒の満足度は目標指数を超え、「南小国町の良さ(郷土のすばらしさ)」を知ることに繋げることができた。今後も継続して実施していくとともに、将来、「ふるさと南小国町で生活をしたい」と思えるよう、更なる活動内容の充実を図る必要がある。</p> |                             |       |      |      |      |      |                |
| うまくいった点、<br>いっていない点等                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                             |       |      |      |      |      |                |



|                 |                                                                                            |                                                 |
|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| 2050年<br>共有ビジョン | さ                                                                                          | 再生可能エネルギーを地域資源から生み出し、有効活用し、未来につながる豊かな暮らしを実現できる里 |
| 2030年<br>の目指す姿  | <input type="checkbox"/> 再生可能エネルギーの産出・活用が進んでいる<br><input type="checkbox"/> 木材がより有効に活用されている |                                                 |
| 取組方針            | 〈戦略7〉 木質バイオマスの活用や再生可能エネルギーの導入、省エネ及びCO2削減につながる動きを促進していく                                     |                                                 |

| 施策(19) 木質バイオマスの活用推進                     |                                                                                                                                     | 年度毎の推移(総合計画下期(2025～2029年度)) |       |      |      |      |      | 下期目標<br>(達成時期)  |
|-----------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|-------|------|------|------|------|-----------------|
|                                         |                                                                                                                                     | 開始前                         | 2025  | 2026 | 2027 | 2028 | 2029 |                 |
| 指標(単位)                                  | 町内における木質バイオマス燃料使用量(t)                                                                                                               | 161                         | 156   |      |      |      |      | 1,000<br>(期間累計) |
| 関連予算額(単位:千円)                            |                                                                                                                                     |                             | 3,900 | 0    | 0    | 0    | 0    |                 |
| 進捗状況<br>自己評価                            | A 良好    B 概ね良好    C やや良好でない    D 良好でない                                                                                              |                             |       |      |      |      |      |                 |
| 上記評価<br>の理由<br><br>うまくいった点、<br>いっていない点等 | ◆木質バイオマスボイラーの運用に関しては大きなトラブルもなく、概ね順調に稼働している。新たな導入に向けて調査、基礎設計を行ったところだが、用地の関係も含めて調整中。<br>◆薪ストーブ、ペレットストーブの導入については、10件の申請があり良好に設置が進んでいる。 |                             |       |      |      |      |      |                 |

| 施策(20) 新たな再生可能エネルギーの導入推進                |                                                                  | 年度毎の推移(総合計画下期(2025～2029年度)) |       |      |      |      |      | 下期目標<br>(達成時期) |
|-----------------------------------------|------------------------------------------------------------------|-----------------------------|-------|------|------|------|------|----------------|
|                                         |                                                                  | 開始前                         | 2025  | 2026 | 2027 | 2028 | 2029 |                |
| 指標(単位)                                  | 補助を利用した再エネ導入件数(件)                                                | 15                          | 4     |      |      |      |      | 20<br>(期間累計)   |
| 関連予算額(単位:千円)                            |                                                                  |                             | 4,168 | 0    | 0    | 0    | 0    |                |
| 進捗状況<br>自己評価                            | A 良好    B 概ね良好    C やや良好でない    D 良好でない                           |                             |       |      |      |      |      |                |
| 上記評価<br>の理由<br><br>うまくいった点、<br>いっていない点等 | ◆太陽光発電設備等の導入は2件の補助金の交付を行った。<br>◆住宅用太陽熱利用システム2件の導入について補助金の交付を行った。 |                             |       |      |      |      |      |                |

| 施策(21) 省エネルギーに関する活動の推進・促進               |                                                                                                | 年度毎の推移(総合計画下期(2025～2029年度)) |       |      |      |      |      | 下期目標<br>(達成時期)     |
|-----------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|-------|------|------|------|------|--------------------|
|                                         |                                                                                                | 開始前                         | 2025  | 2026 | 2027 | 2028 | 2029 |                    |
| 指標(単位)                                  | 本町におけるごみの総排出量(t)                                                                               | 1,286                       | 1,257 |      |      |      |      | 1,221<br>(2029年度末) |
| 関連予算額(単位:千円)                            |                                                                                                |                             | 5     | 0    | 0    | 0    | 0    |                    |
| 進捗状況<br>自己評価                            | A 良好    B 概ね良好    C やや良好でない    D 良好でない                                                         |                             |       |      |      |      |      |                    |
| 上記評価<br>の理由<br><br>うまくいった点、<br>いっていない点等 | ◆ごみの総排出量は、開始前と比べるとマイナス29t減少しています。<br>◆町民向けに省エネの必要性や省エネにつながる具体的な活動を、理解しやすい形で継続的に広報周知することができました。 |                             |       |      |      |      |      |                    |

### 【総合計画進捗状況レポートに関する町民アンケートへのご協力をお願い】

今回掲載している「総合計画進捗状況レポート」について、2025年度に引き続き、皆様のご意見を今後の町政運営への参考とさせていただくため、以下のとおり町民アンケートを実施させていただきます。

皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

#### ○実施方法

調査対象者を年代ごとに無作為抽出し、アンケート調査票などを直接郵送。

#### ○回答方法

(1) アンケート調査票に記入いただいた後、以下の方法で回答。

①返信用封筒により返信    ②役場まちづくり課まで持参

(2) アンケート同封の手引記載のQRコードを読み込み、専用サイトから回答。



|                 |                                                                                                                                                             |
|-----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2050年<br>共有ビジョン | と 共に連携し、世界とつながり、世界に誇れる幸福な暮らしができる里                                                                                                                           |
| 2030年<br>の目指す姿  | <input type="checkbox"/> 町外・国外から本町及びその地域資源等への注目度が高まっている<br><input type="checkbox"/> 本町への移住者や移住希望者が増えている<br><input type="checkbox"/> 町外で本町のために活動する人や企業が増えている |
| 取組方針            | 〈戦略3〉 地域内外の人同士、団体同士のつながりが生まれ、育つ環境を整備し、新たな人やお金の流れを地域の維持・発展の原動力にしていく。また、つながりをうまく活かし、戦略的な外商を推進しながら、地域経済の中でできる限りお金が循環するようにし、地域の経済的な豊かさを高めていく                    |

#### 施策(5) 地域が抱える課題解決や地域資源の効率的な活用の連携や協働の推進

|                                         |                                                                                                                                                          |
|-----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 進捗状況<br>自己評価                            | A 良好    B 概ね良好    C やや良好でない    D 良好でない                                                                                                                   |
| 上記評価<br>の理由<br><br>うまくいった点、<br>いっていない点等 | ◆SMO南小国を中心として、若者世代の獲得、企業との連携、町内事業者との連携などに取組み、移住を含めた外部人材を獲得できた。<br>◆地域活性化起業人として、2024年度からサントリーホールディングス(株)、日本郵政(株) から2名の方が派遣され、それぞれの知見を活かし様々な取り組みを行っていただいた。 |

| 施策(6) 新しい人の流れをつくる                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 年度毎の推移(総合計画下期(2025～2029年度)) |        |      |      |      |      |                |
|-----------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|--------|------|------|------|------|----------------|
|                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 開始前                         | 2025   | 2026 | 2027 | 2028 | 2029 | 下期目標<br>(達成時期) |
| 指標(単位)                                  | 移住定住施策による移住者数(人)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 29                          | 5      |      |      |      |      | 40<br>(期間累計)   |
| 関連予算額(単位:千円)                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                             | 27,096 | 0    | 0    | 0    | 0    |                |
| 進捗状況<br>自己評価                            | A 良好      B 概ね良好      C やや良好でない      D 良好でない                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                             |        |      |      |      |      |                |
| 上記評価<br>の理由<br><br>うまくいった点、<br>いっていない点等 | ◆東京・大阪・福岡で実施された対面での移住関連イベント等へ出展し、移住相談や本町のPR活動を展開した。<br>◆起業塾などの開催を通じて、令和8年度から新たに1名が起業型地域おこし協力隊として活動することとなり、町への移住につながった。<br>◆SMO南小国と連携して企画し、都市部在住の方などを対象とした「移住体験ツアー」を実施し、移住体験として町内に実際に来てもらうことができた。将来的な移住等を検討される方の発掘に繋がった。<br>◆本町に移住等を検討されている方に対して、相談対応を67件、「空き家バンク」登録物件の内覧対応を35件行った。<br>◆移住定住コーディネーターによる相談体制の拡充は図れたが、「空き家バンク」の登録物件数を増やせなかったため、マッチングが上手くいかないケースもあった。一方で、「空き家活用住宅」の運用で、移住者の確保に繋がった。 |                             |        |      |      |      |      |                |

#### 施策(7) 戦略的な外商の推進

|                                         |                                                                                                                                                                                                             |
|-----------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 進捗状況<br>自己評価                            | A 良好    B 概ね良好    C やや良好でない    D 良好でない                                                                                                                                                                      |
| 上記評価<br>の理由<br><br>うまくいった点、<br>いっていない点等 | ◆県内外で開催されているイベントに積極的に参加し、物販などを通して広く南小国町のPRを行い、観光入込客数の回復及び地域経済の活性化につなげた。<br>◆令和7年度に開催された大阪・関西万博に南小国町として出展を行い、国内をはじめ世界に本町の取組みを発信することができた。また、令和8年度には、東京で開催される「地方創生SDGsフェス」への出展も決定しており、引き続き取組みを発信する機会を得ることができた。 |

#### 施策(8) 地域経済におけるお金の循環を高める

|                                         |                                                                                            |
|-----------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 進捗状況<br>自己評価                            | A 良好    B 概ね良好    C やや良好でない    D 良好でない                                                     |
| 上記評価<br>の理由<br><br>うまくいった点、<br>いっていない点等 | ◆町民向けの「商工会プレミアム商品券」の発行を支援したほか、全町民に対し2万円分の「くらし応援券」を配布するなど、物価高騰等の影響で打撃を受けている地域経済と町民の生活を支援した。 |



お知らせ

南小国町新婚生活祝い金

令和8年度より、南小国町で新婚生活を送るご夫婦に対し、「新婚生活祝い金」を支給しています。対象となる方は、婚姻届け出の日から6か月以内に、役場町民課の窓口申請をしてください。

■支給対象者

令和8年4月1日以降に婚姻届け出をし、次の条件にすべて該当するご夫婦です。

1. 婚姻届け出の日から6か月以内に夫婦ともに本町に居住（住民登録）していること
2. 新婚生活祝い金支給後、夫婦で引き続き3年以上、本町に居住する意があること
3. 他の市町村で結婚に関する祝い金を受けていないこと

▶詳細は町HP（お知らせ）をご確認ください。



■お問い合わせ先

町民課 保健衛生係 ☎0967 - 42 - 1113



お知らせ

認知症家族介護者のつどい開催

家族の中で最近物忘れが気になるけど、どこに相談したら良いかわからず一人で抱えこんでいませんか？「誰かに聞いてもらう」だけで、少し軽くなることがあります。同じ思いを持つ仲間と、ほっと一息つきませんか。

■日時

8月18日（火）午前10時～午後11時30分

■場所

りんどう荘

■お問い合わせ先

参加希望の方は地域包括支援センター

（☎0967 - 25 - 6877）までご連絡ください。



お知らせ

夏季の節水

水は私たちの暮らしに欠かせない、貴重な資源です。この恵みを継続して受けるためには、利用者である私たち自身が水を守る必要があります。そのために、誰もができる有効な行動が「節水」です。

○今日からできる節水の工夫

- ・こまめな開閉  
蛇口やシャワーを使えばなしにせず、こまめに閉じる。
- ・適切な流量  
水を出しすぎず、必要な量だけを使う。

まずは「節水を意識すること」から始め、自然に思い出すように習慣づけていきましょう。

○夏の節水は「メリハリ」が大切

猛暑を迎える夏季は、水道水の使用量が増える傾向にあり、特に節水を意識したい時期です。ただ、体調を第一に考え、必要な水はためらわず使い、節水できる水は節水するといった、「メリハリのある取り組み」を心がけてみましょう。

■お問い合わせ先

町民課 保健衛生係 ☎0967 - 42 - 1113



お知らせ

LINE 友達募集中！

県が運用する「熊本県公式LINE」では、県政情報やイベント情報、県産品のプレゼントキャンペーンなど、さまざまな情報をお届けしています。登録後、「受信設定」を行うと、希望する項目に沿った内容が配信されます。  
イベント お知らせ 文化芸術 健康 子育て…など

この機会にぜひ二次元コードを読み込んで、友だち登録をお願いします。

■お問い合わせ先

熊本県広報課

☎096 - 333 - 2027



## お知らせ

小国高校野球部へのご声援  
ありがとうございました

小国高校野球部が、第108回全国高等学校野球選手権熊本大会で13年ぶりとなる初戦突破を挙げました。

## ■野球部主将の本田さんコメント

大役である選手宣誓、そして13年ぶりの初戦突破と、一生忘れられない夏になりました。球場を包む小国郷の皆様の大声援が背中を押してくれ、最後まで自分たちらしい野球ができました。本当にありがとうございました。

この大会をもって3年生は引退し、チームは新体制へと移行します。部員一同、心機一転して次の目標に向かって邁進してまいりますので、今後とも地域の皆様の温かい応援をよろしくお願いいたします。



## 募集

令和8年度阿蘇広域行政  
事務組合採用試験

## ■第1次試験日

9月20日(日)

## ■受付期間

7月27日(月)から8月14日(金)まで  
(土、日、祝日を除く午前8時30分～午後5時まで)

## ■試験区分等

- ・区分：高等学校卒業程度
- ・職種：消防
- ・採用予定数：3人程度
- ・職業内容：

消防部に勤務し、消防業務に従事します。

## ・受験資格：

平成13年4月2日から平成21年4月1日までに  
生まれた人

詳細はHPより▶



## ■お問い合わせ先

阿蘇広域行政事務組合事務局総務課人事係  
☎0967-24-5111

## お知らせ

## ごみステーションの管理

町内には多数のごみステーションが設置されており、利用者の方々によって管理されています。今後も以下の点にご留意のうえ、ごみステーションの適正な管理にご協力ください。

1. ごみを正しく分別する(不十分だと収集できません)
2. ごみの種類ごとに決められた日の朝8時30分までに出す
3. ごみは指定ごみ袋に入れて口を結ぶ(袋の破損も確認する)
4. 片付け等で出た大量のごみは、滝美園に持ち込む
5. ごみステーションを清潔に利用する
6. ごみステーションの異常や問題は利用者で対応する(基本的に役場では放置ごみなどの対応はできません)

## ■お問い合わせ先

町民課 保健衛生係 ☎0967-42-1113

## お知らせ

## 小国公立病院で勉強会開催

救急救命士による心肺蘇生法の勉強会を開催します。大切な命を救うために、今できることを学んでみませんか？

## ■日時

8月27日(木) 午後3時30分～

## ■場所

小国公立病院外来フロア

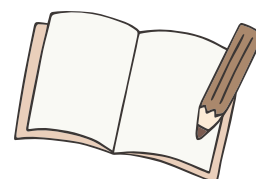
## ■参加方法

当日、会場へ直接お越しください。

皆様のご参加をお待ちしております！

## ■お問い合わせ先

小国公立病院 ☎0967-46-3111







## 戸籍の窓

### はじめまして赤ちゃん

6/22 生 <sup>しもじょう</sup>下城 <sup>きすい</sup>稀翠くん  
(父) 亮輔 (母) 稚菜 落見

### おくやみ申し上げます

6/22 宅野 進 96 脇戸  
6/24 井 俊次 92 星和  
6/24 大塚 太一 100 波居原下  
6/25 佐藤 ツヤ子 96 千光寺  
6/30 北 秀広 67 千光寺  
6/30 河津 辰則 74 湯田下  
7/1 井 慎一 62 吉原  
7/9 中山 繁 92 白川

※掲載を希望された人のみ掲載 (敬称略)

### 町の人口 (6 月末現在)

|     |         |               |
|-----|---------|---------------|
| 世帯数 | 1,908 戸 | (-4)<br><+6>  |
| 男   | 1,777 人 | (+1)<br><-19> |
| 女   | 1,957 人 | (-4)<br><-15> |
| 計   | 3,734 人 | (-3)<br><-34> |

※ ( ) は前月比、< > は前年同月比

| 項目                      | 日時                                                              | 場所                      | 連絡先                             |
|-------------------------|-----------------------------------------------------------------|-------------------------|---------------------------------|
| 消費生活相談                  | 毎週火曜・木曜<br>午前 9 時～午後 4 時                                        | 毎週火曜日 小国町<br>毎週木曜日 南小国町 | 総務課<br>0967-42-1112             |
| 就職相談<br>ジョブカフェ<br>阿蘇ランチ | 9 月 16 日 (水)<br>午後 1 時～午後 4 時 30 分                              | 役場会議室                   | ジョブカフェ<br>阿蘇ランチ<br>0967-22-8178 |
| 出張年金相談<br>(※要予約)        | 9 月 4 日 (金)<br>午前 10 時～午後 3 時                                   | おぐに町民センター               | 熊本東年金事務所<br>096-367-2503        |
| 乳児健診                    | 9 月 2 日 (水)<br>午後 1 時 15 分～                                     | おぐに町民センター               | 町民課<br>0967-42-1113             |
| 1 歳 6 か月健診              | 9 月 17 日 (木)<br>午後 1 時 15 分～                                    | おぐに町民センター               |                                 |
| 5 歳児健診                  | 9 月 24 日 (木)<br>午後 1 時 30 分～                                    | 役場別館 2 階                |                                 |
| さくら荘カフェ                 | 9 月 18 日 (金)<br>午後 1 時 30 分～                                    | さくら荘                    | 社会福祉協議会<br>0967-42-1501         |
| 心配ごと相談<br>(※要予約)        | 9 月 17 日 (木)<br>午前 10 時～正午                                      | 福祉センター<br>りんどう荘         |                                 |
| フリースペース<br>にじいろ         | 9 月 9 日 (水)<br>午前 9 時 30 分～正午<br>9 月 30 日 (水)<br>午前 9 時 30 分～正午 | 福祉センター<br>りんどう荘         |                                 |



寄 附

### 社協へのご寄附のお礼

故人の香典返しとして、多額のご寄附をいただきました。  
心よりお礼申し上げますとともに故人のご冥福をお祈りいたします。

本田 恵子 様 宮原 (故) 清水 和子 様  
宅野 正宏 様 脇戸 (故) 進 様  
佐藤 初男 様 千光寺 (故) ツヤ子 様  
下城 孝博 様 矢津田上 (故) 常子 様  
大塚 一行 様 波居原下 (故) 太一 様  
(令和 8 年 7 月 3 日までの受付分)

また、一般寄付として、次の方より多額のご寄付を賜りました。

宇都宮家 様 ほこすぎ会 様

皆さまのお志に添いますよう有意義に活用させていただきます。  
誠にありがとうございました。 南小国町社会福祉協議会



休日在宅医

| 日付                    | 当番科目    | 医療機関名      | 電話番号         |
|-----------------------|---------|------------|--------------|
| 8/16 (日) ~<br>9/6 (日) | 内科・外科   | 小国公立病院     | 0967-46-3111 |
| 8/16 (日)              | 整形外科    | 一の宮整形外科    | 0967-22-3911 |
| 8/23 (日)              | 内科・小児科  | 松見内科クリニック  | 0967-22-0260 |
| 8/30 (日)              | 内科・外科   | 市原胃腸科外科    | 0967-34-1211 |
| 9/6 (日)               | 内科・循環器科 | 阿蘇ハートクリニック | 0967-24-6262 |

●予定が変更になることがありますので、受診される前に必ず、医療機関に電話でご確認ください。

●受診される場合は、必ずマイナ保険証又は資格確認書を持参してください。マイナ保険証等がない場合は、実費診療になります。





# 明日のボくら vol.5



「将来、どんな自分でありたい？」

このコーナーでご紹介するのは、「将来の夢」や「今頑張っていること」、「高校生活の目標」など、子どもたちの等身大の想いです。子どもたちが描く「明日」の景色を一緒に共有してみませんか。彼らを応援することが、地域の力になります。

私の将来の夢は、人を助ける仕事に就くことです。

小学生の頃、海上自衛隊として働いていた母の話を聞き、自衛隊に憧れました。その後、SNSで災害現場へ素早く駆けつけて救助や物資輸送を行い、人々を助ける姿を見てさらに心を動かされました。職業について学ぶ中で、消防や警察などの「公安職」も人々の安全を守る大切な役割を担っていると知りました。将来は公安職として社会に貢献し、多くの人から信頼されるようになりたいです。

そのために、まずは体力をつけ、どんな状況でも人を助けられる力を身に付けたいです。あわせてニュース等から必要な知識も増やしていきたいです。自分の夢の実現のために、普段から人への思いやりや責任ある行動を心がけ、努力を重ねていきます。



南小国中学校 3年

いなもり けいしょう

稲森 慶昭 さん



7月に1歳になったお子さんをご紹介します♪

07.07.18生まれ（小田）

なかむら かなみ

中村 奏良 ちゃん

父 慎介さん 母 朋香さん

毎日たくさん笑顔ありがとう。  
ずり這いの素早さはピカイチだね★  
これからもすくすく元気に育ってね！

※希望者のみ掲載



ふるさと南小国の夏を  
みんなで楽しもう。

## 南小国町ふるさと花火大会

2026.8/14

雨天の場合は  
21日（金）に順延

会場

飲食バザー | ステージ

南小国町役場 駐車場

花火打ち上げ

山村広場

タイムスケジュール

17:00 オープニング・バザー開始

18:50 ナイトパブルショー

17:15 くまモンステージ

19:25 地元有志による  
バンド演奏

17:50 親子でマシュマロキャッチ

20:00 花火打ち上げ開始

18:25 フラフープ耐久バトル



山村広場まで  
全面通行止め

花火打ち上げ場所には立ち入り禁止



17:00～21:00 は南小国中学校から  
山村広場までの道路は全面通行止めとなります。

駐車場に限りがあります。



乗り合わせでのご来場にご協力  
をお願いいたします。

※スケジュールは変更になる場合があります。

